

Unit 1 This is me!

★実施時期:4月初旬～5月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

(4)話すこと[発表]

イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

【評価の三観点】

・名前や好きなもの・こと、誕生日を伝えるための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、発表する文を書き写す技能を身に付けている。

・名前や好きなもの・こと、誕生日を伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。

・名前や好きなもの・こと、誕生日を学習した語句や表現を使って発表しようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自己紹介のために、名前や出身国、好きなもの、誕生日、できることを伝えるための語句やI'm ~、I'm from ~、I like ~、My birthday is ~、I can ~などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、発表したい文を書き写す技能を身に付けている。	・自己紹介のために、名前や出身国、好きなもの、誕生日、できることを伝えるための語句やI'm ~、I'm from ~、I like ~、My birthday is ~、I can ~などの表現を使って、発表している。	・自己紹介のために、名前や出身国、好きなもの、誕生日、できることを伝えるための語句やI'm ~、I'm from ~、I like ~、My birthday is ~、I can ~などの表現を使って、発表しようとしている。

Unit 2 How is your school life?

★実施時期:5月初旬～6月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

- (1)聞くこと
イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
- (2)読むこと
ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
- (3)話すこと[やり取り]
ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。
- (5)書くこと
ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの日常生活について伝えるための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、伝えたい文を書き写す技能を身に付けている。
- ・世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの日常生活について伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。
- ・世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの日常生活について伝えるために、学習した語句や表現を使って伝え合おうとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・住んでいる場所や通っている学校、ふだんすること、宝物について伝えるための語句やI live in ～.やI go to ～.、I usually ～ at …、My treasuree is ～などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、伝えたい文を書き写す技能を身に付けている。	・住んでいる場所や通っている学校、ふだんすること、宝物について伝えるための語句やI live in ～.やI go to ～.、I usually ～ at …、My treasuree is ～などの表現を使って、伝え合っている。	・住んでいる場所や通っている学校、ふだんすること、宝物について伝えるための語句やI live in ～.やI go to ～.、I usually ～ at …、My treasuree is ～などの表現を使って、伝え合おうとしている。

Unit 3 Let's go to Italy.

★実施時期:6月初旬～7月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

- (1)聞くこと
イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
- (2)読むこと
ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
- (4)話すこと[発表]
イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
- (5)書くこと
ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・行ってみたい国や地域と、その理由を説明するための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字と小文字を理解し、伝えたり文を書き写す技能を身に付けている。
- ・行ってみたい国や地域と、その理由を伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝えている。
- ・行ってみたい国や地域と、その理由を学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分が行きたい国や地域が素敵な国であることと、その理由としてそこでできることやその様子を伝えるための語句や～is a nice country.やYou can see[eat] ～、It's delicious.たずねる文Do you know ～?やWhat can we see[eat] in ～?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、伝えたい文を書き写す技能を身に付けている。	・自分が行きたい国や地域が素敵な国であることと、その理由としてそこでできることやその様子を伝えるための語句や～is a nice country.やYou can see[eat] ～、It's delicious.たずねる文Do you know ～?やWhat can we see[eat] in ～?などの表現を使って、伝えている。	・自分が行きたい国や地域が素敵な国であることと、その理由としてそこでできることやその様子を伝えるための語句や～is a nice country.やYou can see[eat] ～、It's delicious.たずねる文Do you know ～?やWhat can we see[eat] in ～?などの表現を使って、伝えようとしている。

Check Your Steps 1 外国の人にメッセージを伝えよう

★実施時期:7月中旬～7月下旬

★指導時間数:2時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(4)話すこと[発表]

ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・外国の人に対してメッセージを伝えるための語句及び表現を身に付けている。
- ・外国の人に対してメッセージを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。
- ・他者に配慮しながら、外国の人に対してメッセージを学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自己紹介のためにすぎなもの、できること、誕生日、ほしいもの、学校生活、宝物、行ってみたい国や地域などを伝えるための語句や表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。	・自己紹介のためにすぎなもの、できること、誕生日、ほしいもの、学校生活、宝物、行ってみたい国や地域などを伝えるための語句や表現を使って、発表している。	・自己紹介のためにすぎなもの、できること、誕生日、ほしいもの、学校生活、宝物、行ってみたい国や地域などを伝えるための語句や表現を使って、発表しようとしている。 ・他者に配慮しながら、プロフィール、宝物紹介、旅先案内のカードなどメッセージを伝えるための資料を用意したり、声・表情・スピードなどの話し方を工夫したりして、主体的にスピーチしようとしている。

Unit 4 Summer Vacations in the World

★実施時期:9月初旬～9月下旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(4)話すこと【発表】

イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

【評価の三観点】

・自分の思い出を紹介する語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字と小文字を理解し、伝えたい文を書き写す技能を身に付けている。

・自分の思い出を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。

・自分の思い出を学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分が夏休みに行った場所やしたことその感想を伝えるための語句やI went to ～、やI ate[enjoyed] ～、It was ～などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、伝えたい文を書き写す技能を身に付けている。	・自分が夏休みに行った場所やしたことその感想を伝えるための語句やI went to ～、やI ate[enjoyed] ～、It was ～などの表現を使って、伝えている。	・自分が夏休みに行った場所やしたことその感想を伝えるための語句やI went to ～、やI ate[enjoyed] ～、It was ～などの表現を使って、伝えようとしている。

Unit 5 We all live on the Earth.

★実施時期:10月初旬～11月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(4)話すこと【発表】

ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

【評価の三観点】

・地球に暮らす生き物の生態について発表するための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、発表する文を書き写す技能を身に付けている。

・地球に暮らす生き物の生態について発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。

・地球に暮らす生き物の生態について学習した語句や表現を使って発表しようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・地球に暮らす生き物について、その生き物たちが何を食べ、地球上のどこで生きているかを発表するための語句や～ live in …、～ eat …、またそれらをたずねるWhere do ～ live?、What do ～ eat?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、発表したい文を書き写す技能を身に付けている。	・地球に暮らす生き物について、その生き物たちが何を食べ、地球上のどこで生きているかを発表するための語句や～ live in …、～ eat …、またそれらをたずねるWhere do ～ live?、What do ～ eat?などの表現を使って、発表している。	・地球に暮らす生き物について、その生き物たちが何を食べ、地球上のどこで生きているかを発表するための語句や～ live in …、～ eat …、またそれらをたずねるWhere do ～ live?、What do ～ eat?などの表現を使って、発表しようとしている。

Unit 6 Let's think about our food.

★実施時期:11月中旬～12月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(4)話すこと【発表】

イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

【評価の三観点】

・食材を通じた世界のつながりを考え、そのつながりを発表するための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、発表する文を書き写す技能を身に付けている。

・食材を通じた世界のつながりを考え、そのつながりを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。

・食材を通じた世界のつながりを考え、そのつながりを学習した語句や表現を使って発表しようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・普段食べているものや食べたものについて、その食材の原産地やどの栄養素のグループに分けられるかを発表するための語句やI usually eat ～、I ate ～、～ is from …、～ is in … group. などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、発表したい文を書き写す技能を身に付けている。	・普段食べているものや食べたものについて、その食材の原産地やどの栄養素のグループに分けられるかを発表するための語句やI usually eat ～、I ate ～、～ is from …、～ is in … group. などの表現を使って、発表している。	・普段食べているものや食べたものについて、その食材の原産地やどの栄養素のグループに分けられるかを発表するための語句やI usually eat ～、I ate ～、～ is from …、～ is in … group. などの表現を使って、発表しようとしている。

Check Your Steps 2 世界と自分のつながりを紹介しよう

★実施時期：12月中旬～12月下旬

★指導時間数：2時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(4)話すこと[発表]

ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・世界と自分のつながりを発見して紹介するための語句及び表現を身に付けている。
- ・世界と自分のつながりを発見して紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。
- ・他者に配慮しながら、世界と自分のつながりを学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分の夏休みの過ごし方や、地球上の生き物、普段食べている物と世界とのつながりについて伝えるための語句や表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。	・自分の夏休みの過ごし方や、地球上の生き物、普段食べている物と世界とのつながりについて伝えるための語句や表現を使って、発表している。	・自分の夏休みの過ごし方や、地球上の生き物、普段食べている物と世界とのつながりについて伝えるための語句や表現を使って、発表しようとしている。 ・他者に配慮しながら、夏休みの記録メモ、フードチェーンカード、オリジナルカレーメモなど発表するための資料を用意したり、声・表情・スピードなどの話し方を工夫したりして、主体的にスピーチしようとしている。

Unit 7 My Best Memory

★実施時期:1月初旬～1月下旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(3)話すこと[やり取り]

ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・学校行事を通して小学校生活の思い出を伝え合うための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、伝え合いたい文を書き写す技能を身に付けている。
- ・学校行事を通して小学校生活の思い出を伝え合う目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。
- ・学校行事を通して小学校生活の思い出を伝え合うために、学習した語句や表現を使って伝え合おうとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学校行事で行った場所やしたこと、見たもの、食べたものなどについて伝え合うための語句やMy best memory is ～.やWe went to ～.、We saw[enjoyed] ～.などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、伝え合いたい文を書き写す技能を身に付けている。	・学校行事で行った場所やしたこと、見たもの、食べたものなどについて伝え合うための語句やMy best memory is ～.やWe went to ～.、We saw[enjoyed] ～.などの表現を使って、伝え合っている。	・学校行事で行った場所やしたこと、見たもの、食べたものなどについて伝え合うための語句やMy best memory is ～.やWe went to ～.、We saw[enjoyed] ～.などの表現を使って、伝え合おうとしている。

Unit 8 My Future, My Dream

★実施時期:2月初旬～2月下旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(4)話すこと[発表]

ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

【評価の三観点】

・中学校生活や将来について考え、自分の夢について発表するための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、発表する文を書き写す技能を身に付けている。

・中学校生活や将来について考え、自分の夢について発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。

・中学校生活や将来について考え、自分の夢を学習した語句や表現を使って発表しようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・中学校で入りたい部活動、楽しみたい学校行事、得意なことや、なりたい職業を伝えるための語句やI want to join[enjoy, be] ～.やI'm good at ～.などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字・小文字を理解し、発表したい文を書き写す技能を身に付けている。	・中学校で入りたい部活動、楽しみたい学校行事、得意なことや、なりたい職業を伝えるための語句やI want to join[enjoy, be] ～.やI'm good at ～.などの表現を使って、発表している。	・中学校で入りたい部活動、楽しみたい学校行事、得意なことや、なりたい職業を伝えるための語句やI want to join[enjoy, be] ～.やI'm good at ～.などの表現を使って、発表しようとしている。

Check Your Steps 3 寄せ書きのメッセージを伝えよう

★実施時期:3月初旬～3月中旬

★指導時間数:2時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(4)話すこと[発表]

ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・小学校卒業の寄せ書きのメッセージを伝えるための語句及び表現を身に付けている。
- ・小学校卒業の寄せ書きのメッセージを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。
- ・他者に配慮しながら、小学校卒業の寄せ書きのメッセージを学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・小学校生活の思い出や将来の夢について伝えるための語句や表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。	・小学校生活の思い出や将来の夢について伝えるための語句や表現を使って、発表している。	・小学校生活の思い出や将来の夢について伝えるための語句や表現を使って、発表しようとしている。 ・他者に配慮しながら、アルバムシート、夢宣言カードなど発表するための資料を用意したり、声・表情・スピードなどの話し方を工夫したりして、主体的にスピーチしようとしている。